

次期環境基本計画策定に係るワークショップ 企画（案）

株式会社建設技術研究所・府中市

1. 目的

次期府中市環境基本計画（以下、次期計画）における行動指針を策定するにあたり、多様な立場の市民によって練り上げられた意見やアイデアを活用することを目的として、ワークショップを開催します。

また、市内の明星高等学校の生徒に日頃の授業などで取り組んできた環境保全に関する取組の成果を発表してもらうことで、市民への意識啓発とするとともに、ワークショップにも参加してもらい、次世代を担う若い世代の意見・考え方も取り入れます。

2. 実施概要とスケジュール（予定）

日時	4月下旬～5月上旬 2時間程度の予定	
場所	府中市役所会議室	
対象	府中市民	
人数	25名程度（市民20名程度+明星高校生徒5名程度） 市民、生徒混合で4～5名×3～5班を想定しています。	
形式	対面形式によるワークショップ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によってはオンラインでの実施を検討しています。	
ワーク ショッ プ内容	ワークショップは次のテーマ1、2の2部構成で実施し、市民の意見やアイデアを基本方針の分野ごとに整理していきます。	
	テーマ1	
	・市の環境に対して心配なこと、気になっていること、改善したいこと、悪くなったと感じること、良くなったと感じることなどを意見交換・共有・整理する。	
	テーマ2	
	・市民、市、事業者それぞれの主体の具体的な環境行動指針（よりよい環境のためにそれぞれの主体ができること）を考える。	
	（参考・基本方針の分野と要素）	
	環境分野	主な要素
	自然環境	水辺や緑の自然（多摩川や崖線、農地・水田・用水、湧水など）、生きもの（身近な生きもの、外来生物）等
気候変動 地球温暖化	再生可能エネルギー、省エネルギー、気候変動の影響への適応（熱中症・感染症）等	
資源循環・廃棄物	廃棄物の減量、資源循環・再利用、適正なごみ排出 等	
生活環境 歴史・文化的環境	大気質、水質、騒音・振動、悪臭、景観、歴史的文化的環境（寺社、社寺林、歴史的遺構）、緑化 等	
環境パートナーシ ップ・連携・協働	市民・事業者向けの環境教育・環境学習、多様な主体の協働での環境保全活動、子どもへの環境教育 等	

ワークショップ プログラム（予定）
開会
市の環境の現状について情報提供
明星高校から取組（成果）発表
ワークショップの流れ、方法等の説明、各班自己紹介
テーマ1 日常生活を送るうえで気になる環境の問題点を整理する
テーマ2 よりよい環境のために各主体（市民・市・事業者）ができることを考える
発表・クロージング
閉会

3. 参加者募集方法（予定）

- ・広報ふちゅう4月1日号
- ・府中市 HP
- ・府中市メール配信サービス

このほか市民活動センタープラッツや市内大学への募集を検討しています。